

ピックアップ

イベント & ニュース

Pickup

Event & NEWS

31年度
施政方針・
当初予算

活力と 魅力に満ちた綾瀬へ

古塩市長は、2月25日の定例市議会で31年度の市政に対する所信の一端と主要施策を示しました。施政方針の全文は、市ホームページや市役所2階情報公開コーナーで閲覧できます。

31年度当初予算については、次のとおり編成しました。

■ 施政方針については企画課 ☎70・5635、
当初予算については財政課 ☎70・5601



少子高齢化・人口減少社会が到来し、全国的に税収の落ち込みや扶助費などの義務的経費の増がみられ、政策的経費に回す財源が縮小しています。さらに、老朽化による公共施設の改修費の増など、安定的な行政サービスの維持が困難な時代においても、本市を将来に向けた持続可能な都市としていくため、「活力と魅力に満ちた綾瀬をつくる」ことを念頭に、「5つの政策」を柱として、予算を編成しました。

歳入は市税が133億7千万円となり、個人市民税は、納税義務者数や総所得金額の増により1億6千万円の増、法人市民税は、一部大手企業の増益により、1億9千万円の増となっています。

歳出は、道路や公園などの整備を行う普通建設事

業費が、今年度中完成予定の消防本部庁舎建設事業費、インターチェンジ周辺整備工事費の増などにより13億6千万円の増、扶助費が、10月から予定されている幼児教育・無償化による給付費の増などにより2億6千万円の増となっています。

新規・拡充事業では、外国人技能実習生の受け入れや「言葉の壁」などの解消に向けた多文化共生の取り組みなど、外国籍市民が綾瀬の一員として活発に活動できるような政策のほか、幼児期の教育の推進、病児保育施設整備費用の一部助成など子育て支援に対する政策、妊婦歯科健康診査や歩行ポイント事業の実施など、市民の健康増進に対する政策に重点を置いた予算編成となりました。



各会計の予算規模

一般会計と5特別会計の予算総額は494億8千万円で、前年度に比べ17億3千万円(3.6%)増加し、そのうち一般会計は301億4千万円で、消防本部庁舎建設の進捗などにより15億円(5.2%)増加しており、3年ぶりに予算規模が拡大しています。

特別会計は5会計全体で193億4千万円、前年度に比べ2億3千万円(1.2%)増加しています。国民健康保険事業で減となる一方、下水道事業では施設の耐震補強工事により、介護保険事業では介護サービス利用者の増により、予算規模が拡大しています。

■ 各会計の予算規模

会計名	平成31年度	対前年度比		
		増減額	増減率	
一般会計	301億4,000万円	15億円	5.2%	
特別会計	国民健康保険事業	89億6,800万円	△2億2,800万円	△2.5%
	下水道事業	36億6,500万円	3億9,300万円	12.0%
	深谷中央特定土地 区画整理事業	2億7,100万円	△8,500万円	△23.9%
	介護保険事業	53億3,200万円	1億4,800万円	2.9%
	後期高齢者医療事業	11億4,000万円	500万円	0.5%
計	193億4,000万円	2億3,300万円	1.2%	
合計	494億8,000万円	17億3,300万円	3.6%	

※本文と表中に記載の数値は、表示単位未満を四捨五入しています

一般会計のグラフ

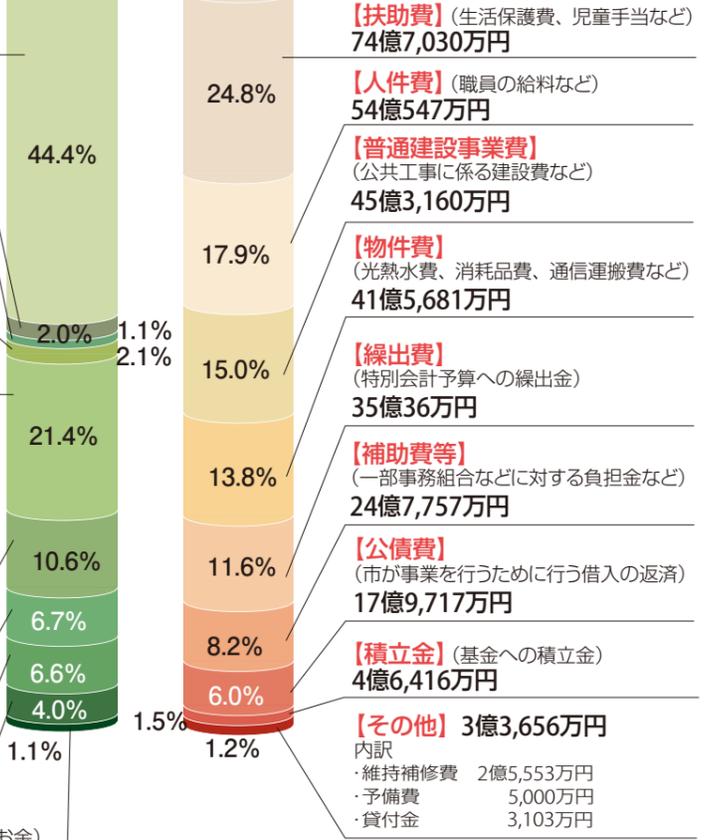
(市が自主的に収入できるお金)

(国・県から交付されたり借り入れたりするお金)



歳入

歳出



主な事業と予算額

■ 都市づくり

「道の駅」の整備 2,575万円

34年春のオープンを目指し、不動産鑑定など用地買収の準備を進めます。場所は市役所北側で、交流人口を確保し、地域経済の活性化につなげるため、地場農畜産物や加工品などの販売による地域振興やロケ地利用などの観光資源の魅力を発信するほか、駐車場やトイレなどの設置により、路上における大型車の荷待ち駐車を防止し、道路利用者に安全で快適な道路交通環境を提供します。

■ 産業の活性化

綾瀬ブランド商品の発信支援 150万円

新たな販路を拡大するため綾瀬ブランド商品を開発した市内中小企業が、見本市に合同で出展し情報を発信することに対して、費用の一部を助成します。
※綾瀬ブランド商品：綾瀬市商工会による綾瀬ブランド新商品開発支援事業において、市内中小企業が開発した一般消費者向けの工業製品

外国人技能実習生受け入れに向けた取り組み 726万円

市内中小企業の人手不足を解消するために、市内団体が、外国人技能実習生の受け入れを行う団体として認定を受けるため、費用の一部を助成します。

■ 地域福祉社会の実現

元気高齢者のための政策 469万円

元気な高齢者が多種多様な活動に自発的に参加するきっかけづくりを行い、多様なネットワークを構築することを目的とする「多様性自発型社会参加」を促進します。就労意欲のある高齢者を支援するための講習会や、さらに高齢者が健康で楽しく過ごせる集いの場として「ふれあいランチ会」や「健康いきいきサロン」も開催します。

歩行ポイント事業の実施 653万円

いつまでも自分の足で歩き続けるために、必要な知識を習得する実技を含めた講習会を実施します。活動量計を活用して運動量や歩数を目で見えるようにすることで、歩数によるポイント数に応じ、スポーツ施設利用の助成などを行います。



イベント&ニュース

健康アイ

情報プラザ

HOT&ほっと